

大学発新産業創出拠点プロジェクト(プロジェクト支援型)  
採択プロジェクト一覧(第1,2サイクル審査分)

(機関名五十音順)

サイクル	プロジェクトの名称	機関名 (研究開発機関)	研究代表者	事業プロモーターユニット	プロジェクトの概要	
第1 サイクル 採択分	1	スマートエネルギー利用植物工場	国立大学法人九州大学	九州大学大学院工学研究院 機械工学部門 准教授 濱本 芳徳	DBJキャピタル株式会社	本プロジェクトは、アラブ首長国連邦、サウジアラビア等、高温、多太陽エネルギーの地域を対象に、安価でメンテナンスの容易な植物工場を実現する温湿度独立制御技術と太陽集熱技術の開発と実証を行うとともに、事業化を目指す。
	2	気体の超精密制御技術を基盤とした低侵襲手術支援ロボットシステムの開発	国立大学法人東京工業大学	東京工業大学精密工学研究所 准教授 川嶋 健嗣	株式会社ジャフコ	本プロジェクトは、気体の精密制御技術を有する強みを活かし、低侵襲手術支援機器として、内視鏡を医師の頭部動作で直感的に操作できるシステムと、力覚提示機能を有する次世代手術支援ロボットシステムを開発し、ベンチャー企業を設立して事業化を目指す。
	3	抗CD4抗体投与による骨髄移植に伴う副作用(GVHD)の軽減と抗腫瘍効果(GVL/T)の促進をねらった治療	国立大学法人東京大学	東京大学大学院医学系研究科 分子予防医学分野 教授 松島 綱治	株式会社東京大学エッジキャピタル	造血幹細胞移植は究極のがん根治療法であり、血液がんだけでなく固形がんに対する効果が示されているが、重篤な副作用GVHDと抗腫瘍効果の鑑別制御ができていないため、臨床応用が進んでいない。本プロジェクトでは、抗CD4抗体を用いて上記課題を解決し、実用化を目指す。
	4	高性能・低価格太陽電池を実現するためのCuペーストの開発	国立大学法人東北大学	東北大学未来科学技術共同研究センター 教授 小池 淳一	東北イノベーションキャピタル株式会社	本プロジェクトは、太陽電池用Cuペーストという新産業の創出を目指して、スクリーン印刷が可能な銅(Cu)ペーストを製造・販売するためのベンチャー企業を設立し、グローバル市場へと展開することを目的とする。
	5	次世代ハイビジョン用画像デコーダLSIの事業化	学校法人早稲田大学	早稲田大学情報生産システム研究科 教授 後藤 敏	ウエルインベストメント株式会社	本プロジェクトは、データ圧縮の世界標準規格であるH.264規格及び次世代規格HEVC対応の復号化LSIを実用化し、得られる知的財産(IP)を世界のエレクトロニクス企業へライセンスするベンチャー企業の設立を目指す。
第2 サイクル 採択分	1	miRNAプロファイルモジュレーションシステムの開発	公立大学法人大阪市立大学	大阪市立大学大学院工学研究科 准教授 立花 亮	バイオ・サイト・キャピタル株式会社	本プロジェクトでは、新規miRNA阻害剤や高性能siRNA/miRNA等のRNAiモジュレーターによる細胞機能制御に基づいたmiRNA医薬品のプラットフォームテクノロジーを確立し、国際的な戦略的基本特許の獲得およびそれに基づくベンチャー企業の設立・育成を目指す。
	2	がん特異的アミノ酸輸送体を分子標的とする新規PET診断用プローブ	国立大学法人大阪大学	大阪大学大学院医学系研究科 教授 金井 好克	バイオ・サイト・キャピタル株式会社	本プロジェクトは、がん特異的アミノ酸輸送体LAT1を分子標的とする新しいPET診断用プローブを創製し、従来のがんPET診断の精度を格段に向上させる画期的な診断方法の事業化を目指す。
	3	無線アクセスポイント仮想化による情報通信サービスの高度化	国立大学法人東京大学	東京大学大学院情報学環 准教授 中尾 彰宏	株式会社東京大学エッジキャピタル	本プロジェクトは、無線アクセスポイントの仮想化を行うことで、従来のネットワーク内に新しい機能を柔軟に動的に複数独立に配備可能とし、端末からクラウドへの情報アクセス高度化技術の提供とその事業化を目指す。
	4	非侵襲型診断医療に向けた半導体バイオセンシングの実用開発研究 ～採血フリーグルコースセンサによる糖尿病患者の負担軽減を目指して～	国立大学法人東京大学	東京大学大学院工学系研究科 准教授 坂田 利弥	株式会社東京大学エッジキャピタル	本プロジェクトは、糖尿病患者の血糖値診断時の負担軽減のために半導体原理に基づく採血フリーのグルコースセンサを開発し、その事業化を目指す。
	5	高速液クロ/質量分析装置用普及型脱塩インターフェース、および試薬の開発	国立大学法人東京農工大学	東京農工大学大学院農学研究院応用生命化学部門 教授 千葉 一裕	株式会社ジャフコ	本プロジェクトは、高速液体クロマトグラフィー・質量分析法で分析性能を向上させるために、溶液中のリン酸塩を選択的かつ効率的に分離することができる優れた試薬を開発し、革新的な質量分析の事業化を目指す。
	6	複合型光ファイバを適用した産業及び医療用ツール開発プロジェクト	独立行政法人日本原子力研究開発機構	独立行政法人日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究部門 研究主幹 岡 潔	つくばテクノロジーシード株式会社	本プロジェクトでは、元々原子力分野で開発された複合型光ファイバースコープシステムを医療及び産業へ応用する。観察とレーザー照射を同時に行え、外径の極細化が可能であることを活かし、種々の臓器に適合した低侵襲性治療器具や産業分野での配管保守ツールの事業化を目指す。
	7	アグリ・グリーンイノベーションを実現する生分解性抗菌ナノ粒子による農業用抗菌剤の研究開発	公立大学法人横浜市立大学	横浜市立大学大学院医学研究科 准教授 城武 昇一	DBJキャピタル株式会社	本プロジェクトは、細胞壁に特異的に吸着する特性を有し、独自の作用機序によって溶菌を引き起こす生分解性の抗菌ナノ粒子の開発を行い、当該技術を用いた農業用抗菌剤の実用化を目指す。